

2021-2-1

# ゆりかご 園だより

4期の  
ねらい  
・表現活動を通して心を育てよう  
・卒園・進級を期待しよう

「2つもあるでしょう」  
これは4歳児クラスのDくんが同じク  
ラスのKちゃんに言ったことばです。  
遅番出勤の担当保育士が来るまで  
の短い時間でしたが、朝のあつまり

「おはよう」をした時の話です。

「あそびながらチームメンバーへの仲間意識が育つといいな」「楽しい雰囲気  
の中で数や色などの認識が確かなものになるといいな」と思い、ゲーム感  
覚で子どもたちが参加できるあそびをしました。

「赤3つと緑4つ」「青7つと白2つ」など、私が言った色と数のブロックを、チ  
ムのメンバーが力を合わせて集めるというあそびです。4歳児ともなると勝負に  
こだわり負けることはとても悔しいことです。その悔しさや葛藤を乗り越え、  
今の自分よりもっと素敵なお自分になりたいと「次」に向かって成長していくのです。

キャーキャー歓声をあげながら集めたものの「あれー!間違えた!」と笑い、  
「よし!今度は間違えないぞー」と闘志を見せたりしていました。結果がわ  
かりやすいように、合っていた場合は「ニコちゃんマーク」を、間違えた場合は  
「残念マーク」をチーム名の下に描いていきました。

担当保育士と替わる時になって、突然Kちゃんが泣き出してしまいました。担  
当保育士の顔を見て気が緩んだのかかもしれません。「ニコちゃんマーク2つしか  
ない~!」と泣くKちゃんに同じチームのDくんがかけたことばが、先の「2つもある  
でしょう」でした。

おそらくDくんが自分だけの思いから発したのであれば、このことばは出なかつ  
たように思います。泣きはせずとも悔しい思いは一緒だと思うので、同じチーム  
のKちゃんをなぐさめようとかけたことばだったのでしょうか。Dくんのおかけかどうか  
はわかりませんが、しばらくするとKちゃんは「先生、とってもおもしろかった。またやろ  
うね」と笑顔で言っていました。

今年度も残り2か月となりました。2か月しかないのとらえるか、2か月もある  
ととらえるか…。「卒園・進級を期待しよう」という4期  
のねらいを踏まえた保育活動が充実したものであつて  
ほしいと思っています。

